

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	へき地における医療提供等の実施		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和32年度～		担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室		室長:田中 剛		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効果的に提供できる体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	第10次へき地保健医療計画 第11次へき地保健医療計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	へき地診療所等への代診医等の派遣、へき地従事者に対する研修、遠隔診療支援等の診療支援事業等が実施可能な病院を都道府県単位で「へき地医療拠点病院」として編成し、へき地医療支援機構の指導・調整の下に各種事業を行い、へき地における住民の医療を確保すること、へき地診療所等において、勤務医師を確保するため、交代要員を確保することによる診療所勤務医師の負担軽減及び子弟の教育環境の整備等に対する支援を行うこと、巡回診療車、巡回診療用雪上車、巡回診療船を整備し、無医地区等又は無医地区に準ずる地区に対する巡回診療を行い、へき地における住民の医療を確保することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回診療等によるへき地住民の医療確保に関する事。</li> <li>へき地診療所等への代診医等の派遣及び技術指導、援助に関する事。</li> <li>特例措置許可病院への医師の派遣に関する事。</li> <li>派遣医師等の確保に関する事。</li> <li>へき地の医療従事者に対する研修及び研究施設の提供に関する事。</li> <li>総合的な診療能力を有し、プライマリ・ケアを実践できる医師の育成に関する事。</li> <li>遠隔医療等の各種診療支援に関する事。</li> </ul>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	1,526	1,385	1,337	1,371	1371	
		補正予算	▲ 118					
		繰越し等						
	計		1,408	1,385	1,337	1,371	1371	
	執行額		1,366	1,354	1,317			
執行率 (%)		97.0%	97.7%	98.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	・へき地診療所・へき地医療拠点病院数 ・無医地区等における巡回診療等		成果実績	か所回	・ 1,279 ・ 26,834	・ 1,304 ・ 23,408	・ 1,334 ・ 25,545	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	補助自治体数 (無医地区を有する43都道府県のうち)		活動実績	自治体	43	43	44	-
			(当初見込み)		( - )	( - )	( - )	
単位当たりコスト	29,930,727 (円/件)		算出根拠	執行額 / 補助件数				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	医療施設運営費等補助金	1,371	1371	-				
	計	1,371	1371					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	未だ無医地区等が多く存在しており、ニーズがある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	都道府県・地域間の医療格差是正の観点から、引き続き国の施策として進めていくべきものである。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	未だ無医地区等が多く存在しており、優先度が高い。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	—		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者も応分の負担をしており妥当。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	当該事業に必要な補助基準額の設定を行っている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	当事業は都道府県直接事業である。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	補助対象がへき地に対する各種対策の運営費であるため、費目・使途が事業目的に則し、真に必要なものに限定されている		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—	—		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	代替できる手段がない。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	—	—	—			
	—	—	—			
点 検 結 果	未だ無医地区等が多く存在しているという現状から、へき地に対する医療提供体制の確保は非常に重要な課題であるため、引き続き、国の施策として進めていく必要がある。					
外部有識者の所見						
点 検 対 象 外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	へき地における医療提供等の実施については、へき地診療所等への代診医等の派遣や研修等を行うための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	—					
備考						
○提言型政策仕分け 平成23年11月22日 事業番号:B5-2 社会保障:医療サービスの機能強化と効率化・重点化 提言(とりまとめ):国民・地域のニーズを具体的に把握して、診療報酬の改定を行うべき。その中で、勤務医と開業医、また診療科間について、リスクや勤務時間に応じて報酬配分を大胆に見直す。また、医師不足改善のため、勤務医と開業医とのアンバランスや地域別・診療科別の医師不足の状況を踏まえて、メリハリの利いた診療報酬改定を早急に行うべき。また、中長期的には、開業医と勤務医の収入をバランスさせることを目指し、開業医・勤務医の平準化を進める。また、医療サービスの価格全体の前提となる診療報酬本体(医師の人件費等)については、「据え置く」6名、「抑制」3名という意見があったことを重く受け止めて対応されたい。加えて、中長期的な検討課題として提案された地域・診療科間の偏在の解消など、医師不足の問題に対応する医療供給体制の在り方について、社会保障審議会での検討の上、行政刷新会議に報告されたい。また、診療報酬の加算が効果的に待遇改善につながるよう、勤務条件が厳しい診療科を中心に待遇改善につながる条件付けを行うべき。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	27	平成23年	0026	平成24年	27

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省  
1,317百万円

【へき地における医療提供等に対する補助】



※補助率 1/3、1/2、2/3

【補助】

A. 都道府県等(44) 1,317百万円

【へき地における医療提供等に対する補助】



【補助】

B. 沖縄県医療機関等(33) 187百万円

事業内容

- ・巡回診療等によるへき地住民の医療の確保
- ・へき地診療所等への代診医等の派遣及び技術指導、援助
- ・特例措置許可病院への医師の派遣
- ・派遣医師等の確保
- ・へき地の医療従事者に対する研修及び研究施設の提供
- ・遠隔医療等の各種診療支援

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.沖縄県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	187			
計		187	計		0
B.国頭村診療所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事務費	賃金等(医師、看護師、事務)	13			
研究費	研究に係る旅費、消耗品費	0.1			
医療費	医療材料費等	4			
計		17	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	187		
2	鹿児島県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	167		
3	長崎県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	79		
4	北海道	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	78		
5	福岡県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	72		
6	栃木県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	47		
7	宮城県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	35		
8	島根県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	34		
9	京都府	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	34		
10	新潟県	へき地診療所等に対する運営費に係る補助	32		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国頭村診療所	へき地における医療提供	17		
2	黒島診療所	へき地における医療提供	15		
3	阿嘉診療所	へき地における医療提供	14		
4	竹富診療所	へき地における医療提供	13		
5	久高診療所	へき地における医療提供	13		
6	北大東診療所	へき地における医療提供	12		
7	渡名喜診療所	へき地における医療提供	12		
8	小浜診療所	へき地における医療提供	9		
9	座間味診療所	へき地における医療提供	8		
10	県立南部医療センター・こども医療センター	へき地における医療提供	8		